

講話

北海道教育大学釧路校

田中雅子

公認心理師／臨床発達心理士

特別支援教育士／学校心理士

ホワイトボード・ミーティング®認定講師

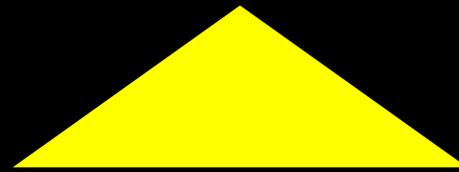
認定ワークショップデザイナー

校内支援体制における 通級指導担当者の役割

通級指導担当者だからできること
通級指導担当者にはできないこと

はじめに

校内支援体制における通級指導担当者の役割



双方向コミュニケーション
フィッシュボウル（金魚鉢）形式



はじめに：今日のルール

- ① 失敗、間違いOK
- ② 言いたくないことは、言わない
- ③ 積極的に参加する
- ④ でも、無理しない

今日のゴール

自己紹介（4つのコーナー）

お名前
ご所属

**校内支援体制で
困っていること**

**毎日の生活の
充実度○/10**

**仕事をする上での
強み2つ、課題2つ**

**「ちが^ッい」に気づく・「ちが^ッい」を知る
「ちが^ッうけどおなじ」を考える**

コンサルタント？ コンサルティ？

スクールカウンセラーや教育相談担当などが
担任の先生や保護者が子どもの学校生活における
問題状況をよりよく理解して援助できるよう
働きかけること

提供する側はコンサルタント、
コンサルテーションを受ける側はコンサルティ



クライアント
(児童生徒)
(保護者)



直接支援

コンサルティ



連携・相談

連携支援



コンサルタント

コンサルタント？
コンサルティ？

コンサルタント？ コンサルティ？

コンサルテーションの目的は

- ① コンサルティが子どもの問題をよりよく解決できるように援助すること
- ② コンサルティの援助能力を高めることです。

コンサルテーションにおいては、お互いの鎧（立場や経験）を尊重して、横の関係で話し合う



クライアント
(児童生徒)
(保護者)



直接支援

コンサルティ



連携・相談

調整支援

コンサルタント



学校では、コンサルテーション
過程がコンサルタントとコンサルティ
の間で双方向で行われる

発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する
教育支援体制整備ガイドライン

～発達障害等の可能性の段階から、教育的ニーズに気づき、支え、つなぐために～

平成29年3月 文部科学省

**発達障害を含む障害のある
幼児児童生徒に対する
教育支援体制整備
ガイドライン
(平成29年)**

○通級担当教員、特別支援学級担任及び養護教諭用

1. 通級担当教員の役割

通級担当教員は、校内の教育支援体制の整備に当たって、専門的な見地から助言¹⁷を行います。

(1) 通級による指導を受ける必要のある児童等を早期に発見

通級担当教員は、通級による指導を受けている児童等に対する指導の実施のみならず、校内委員会に参加したり、通常の学級を巡回したりして、通級による指導を受ける必要のある児童等に対して、早期からの支援につなげる役割があります。

(2) 通級による指導における児童等への指導

通級による指導は、特別支援学校の学習指導要領に規定する自立活動の目標や内容を参考として実施することとなります。

そのため、通級担当教員は、小・中学校の学習指導要領を理解しておくとともに、特別支援学校の学習指導要領の自立活動の目標・内容についても理解しておく必要があります。自立活動の実態把握から目標・内容の設定の考え方や手続きについては、特別支援学校学習指導要領解説の自立活動編に記載がありますので、必ず把握しておくようにしてください。

個々の障害の状態に応じた具体的な指導方法については、文部科学省が作成した「教育支援資料」等にも記載がありますので、そちらを活用してください。



指導に当たっては、児童等が在籍する通常の学級の担任と随時、学習の進捗状況等について情報交換を行うとともに、児童等に対して作成される個別の指導計画に、通級による指導における指導内容等も記載して、ひいては通級による指導における効果が、通常の学級においても波及することを目指します。

¹⁷ 助言に当たっては、なるべく専門用語を使用しないで、分かりやすい具体的な言葉で説明するように留意します。

(3) 通常の学級の担任と連携した児童等への支援

通級担当教員は、通常の学級の担任に対して、特別支援教育に関する助言を行うとともに、通常の学級の集団指導の場面において、直接、児童等を支援する場合があります。

その際は、支援する児童等へ個別に関わり過ぎることで、当該児童等が逆に周囲からの孤立感等が生まれないうよう、十分配慮する必要があります。

通常の学級の担任から困難を抱えた児童等の状態についての指導方法等について相談されたときは、専門的な観点から分かりやすく説明していくことが望まれます。

また、通常の学級の担任が児童等の保護者と連携して支援を検討する際は、補助的な立場から通常の学級の担任への助言を行うとともに、通常の学級の担任や保護者からの求めに応じ、特別支援教育コーディネーターと連携して、専門機関の情報を提供します。

(4) 特別支援教育コーディネーターとの連携

通級担当教員は、校内の特別支援教育コーディネーターと、定期的な情報交換を行い、校内における教育支援体制の状況把握に努めます。

共に通常の学級の担任をサポートする立場にありますので、常に気軽に相談し、協力し合う関係を作っておくことが大切です。

また、通級担当教員は、学校内の支援等を効果的に行うため、特別支援教育コーディネーターとの役割分担を明確にします。

また、他校通級や巡回指導において、他校の児童等を指導している場合は、その学校の特別支援教育コーディネーターとの連携を図ることも必要です。

(5) 校内委員会への協力

通級担当教員は、専門的な知識を有する者として、校内委員会の構成員となります。

特に、通級による指導を受けている児童等の個別の教育支援計画等を作成する際には、積極的に話し合いに参加して、指導・支援の際の役割分担などについて、担当者として提案することが望まれます。

また、他校の児童等を指導している場合は、その学校の校内委員会に協力することも望まれます。

校内支援体制における「連携」とは？

校内支援体制における「連携」とは？

複数の者（機関）が**対等な立場**に位置した上で、同じ目的を持ち、連絡をとりながら、協力し合い、それぞれの者（機関の専門性）の役割を遂行すること



「僕に何ができるだろう」と
自問自答する児童精神科医が
診察室を出て、
教育・福祉関係者との
つながりを広げていく、
数々のエピソード。

発達障害への
僕のまなざし
と希望

校内支援体制における「連携」とは？



「僕に何ができるだろう」と
自問自答する児童精神科医が
診察室を出て、
教育・福祉関係者との
つながりを広げていく、
数々のエピソード。

発達障害への
「僕」のまなざし
と希望

慶應義塾大学出版会
定価（本体1,800円＋税）

- ① まずなによりも互いの**専門性を尊重し、役割分担を明確**にする必要があること。
- ② 異職種の間が常に**共通言語**で話ができないといけない。
- ③ 異職種の人と出会うとき、職種を超えた大変さを互いに**慰労する**必要もある。

校内支援体制における「連携」とは？

- ①まずなによりも互いの**専門性を尊重し、役割分担を明確にする必要があること。**

通級では〇〇を中心に支援します。
担任の先生は〇〇をお願いします。





クライアント
(児童生徒)
(保護者)



直接支援

コンサルティ



連携・相談

連携支援

コンサルタント



○通級担当教員、特別支援学級担任及び養護教諭用

1. 通級担当教員の役割

通級担当教員は、校内の教育支援体制の整備に当たって、専門的な見地から助言¹⁷を行います。

(1) 通級による指導を受ける必要のある児童等を早期に発見

通級担当教員は、通級による指導を受けている児童等に対する指導の実施のみならず、校内委員会に参加したり、通常の学級を巡回したりして、通級による指導を受ける必要のある児童等に対して、早期からの支援につなげる役割があります。

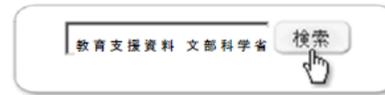
(2) 通級による指導における児童等への指導

通級による指導は、特別支援学校の学習指導要領に規定する自立活動の目標や内容を参考として実施することとなります。

そのため、通級担当教員は、小・中学校の学習指導要領を理解しておくとともに、特別支援学校の学習指導要領の自立活動の目標・内容についても理解しておく必要があります。自立活動の実態把握から目標・内容の設定の考え方や手続きについては、特別支援学校学習指導要領解説の自立活動編に記載がありますので、必ず把握しておくようにしてください。

個々の障害の状態に応じた具体的な指導方法については、文部科学省が作成した「教育支援資料」等にも記載がありますので、そちらを活用してください。

指導に当たっては、児童等が在籍する通常の学級の担任と随時、学習の進捗状況等について情報交換を行うとともに、児童等に対して作成される個別の指導計画に、通級による指導における指導内容等も記載して、ひいては通級による指導における効果が、通常の学級においても波及することを目指します。



助言に当たっては、なるべく専門用語を使用しないで、分かりやすい具体的な言葉で説明するように留意します。

¹⁷ 助言に当たっては、なるべく専門用語を使用しないで、分かりやすい具体的な言葉で説明するように留意します。

校内支援体制における「連携」とは？

②異職種の間が常に**共通言語**で話ができないといけない。

共通言語で話されていない！と
気づいたら、**通訳**する

集まったメンバーに共通言語の
使用をお願いします



校内支援体制における「連携」とは？

- ③ 異職種の人と出会うとき、職種を超えた大変さを互いに慰労する必要もある。



校内支援体制における「連携」とは？

- ③異職種の人と出会うとき、職種を超えた大変さを互いに慰労する必要もある。

お疲れ様です



校内支援体制における「連携」とは？

- ③ 異職種の人と出会うとき、職種を超えた大変さを互いに慰労する必要もある。

お疲れ様です



校内支援体制における「連携」とは？

学級担任、等も日々の業務で忙しいところ、時間をさいて会議に集まっている。

検討する十分な時間がない、しかし、今、この場で支援方針を決めないと次にこのメンバーで会えるのは早くても〇日後・・・

互いに批判的な言葉が出ることも！

何気ないねぎらいの声を互いにかけてたい。

お疲れ様です

校内支援体制における「連携」とは？

複数の者（機関）が**対等な立場に位置**した上で、**同じ目的を持ち**、連絡をとりながら、協力し合い、それぞれの者（機関の専門性）の役割を遂行すること

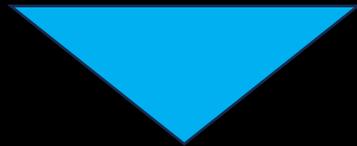


「僕に何ができるだろう」と
自問自答する児童精神科医が
診察室を出て、
教育・福祉関係者との
つながりを広げていく、
数々のエピソード。

発達障害への
僕のまなざし
と希望

校内支援体制における「連携」とは？

「児童生徒と、その家族の、今と未来の幸せのため」
という同じ目的（ゴール）に向かって、連携する。



連携することが目的（ゴール）ではない。
連携は手段である。



校内支援体制における「連携」とは？

「目的（ゴール）」を
一致させることから始めよう。



校内支援体制における「連携」とは？

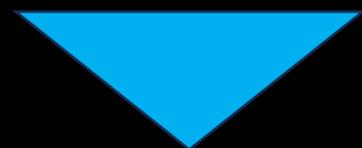


言葉も習慣も従うべきルールも変わり、
『当たり前』と思っていたものが決して
『当たり前』ではなくなるのですが、
しばしば私たちはそうしたことに
気づかずにいます。

その結果、思いもよらないコミュニケー
ションの失敗を招き、協力しづらさを
体験し、目標を見失ってしまうことさえ
あります。

校内支援体制における「連携」とは？

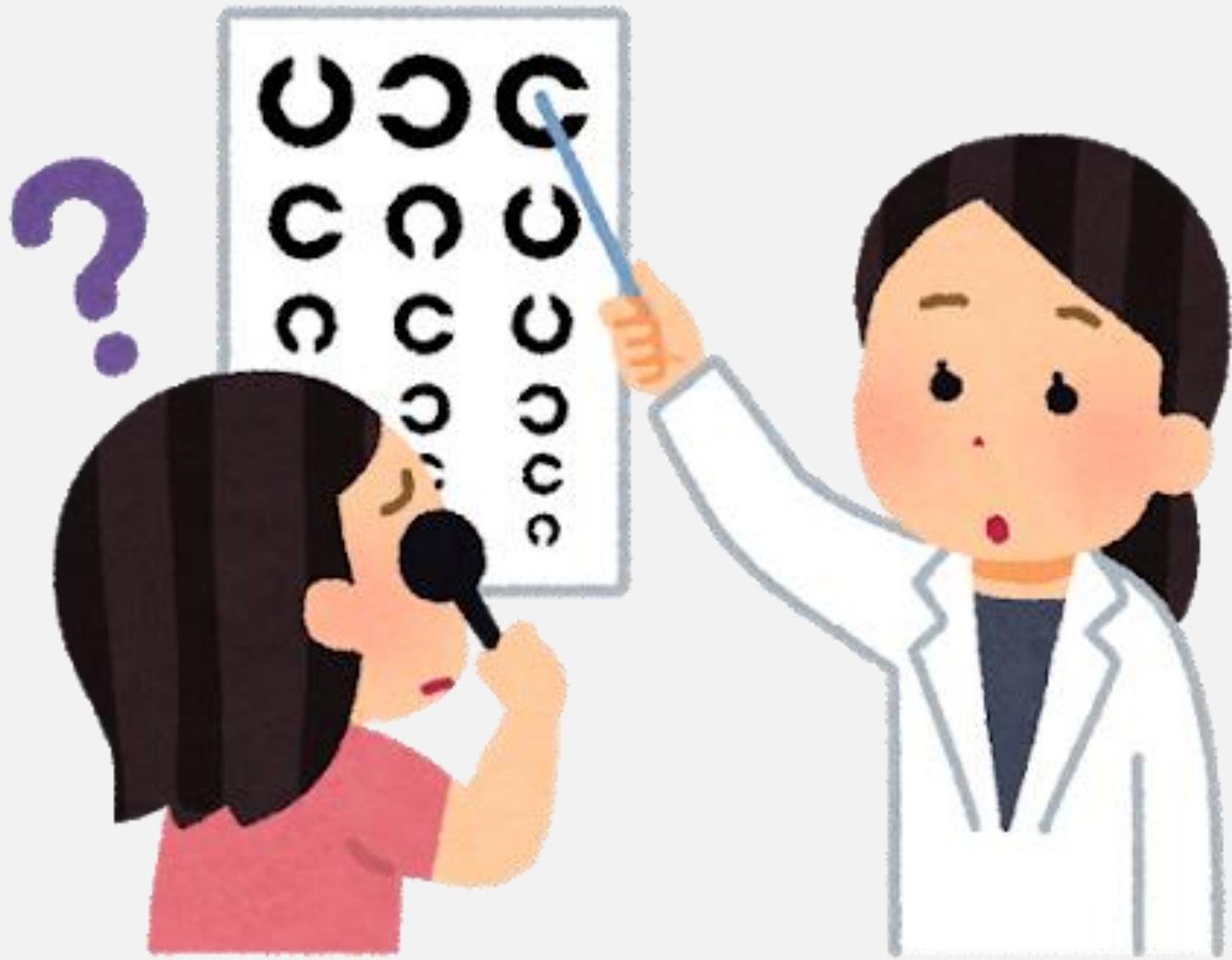
なぜ、わかってくれないの？



なるほど、そういう見方・考え方もあるのだな

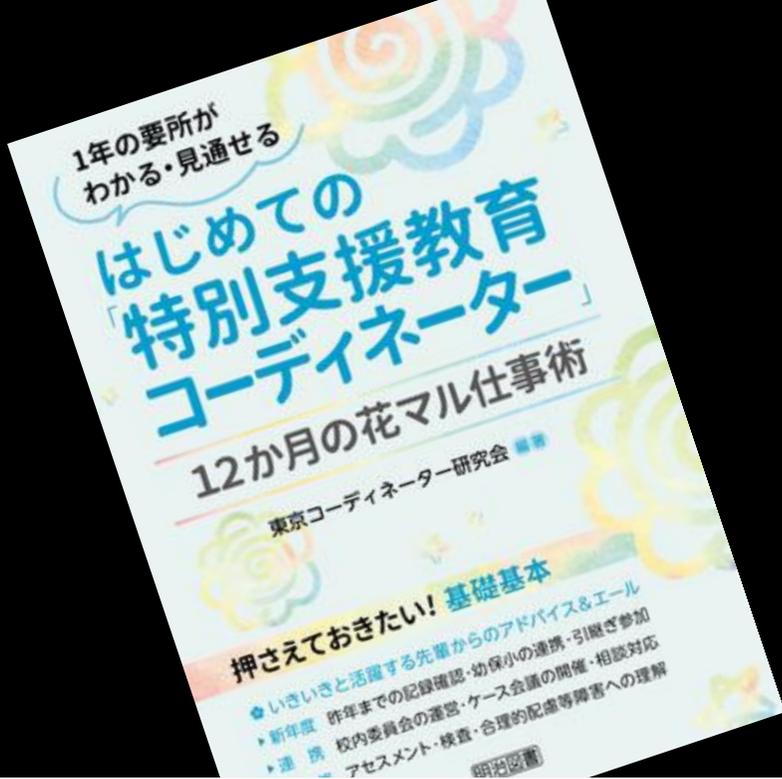
視点の多様化





The background features a soft-focus illustration. On the right, a female doctor in a white lab coat is shown from the chest up, looking towards the left. On the left, a female patient with dark hair is shown from the back, wearing a red top. A large purple question mark is positioned to the left of the patient. In the upper center, a calendar is visible with the text 'UCC' and 'COU' on it. The main text is overlaid in the center of the image.

実態把握 アセスメント



「校内支援体制気づきのシート」で実態把握

「校内支援体制気づきのシート」で実態把握

「いいえ」(NG) を減らし、
「はい」(OK) を増やしたい！



通級指導担当者の専門性として
ファシリテーションスキルを身につける

4 公開講義

◆ 目的

特別支援教育の理解啓発を図ることを目的に、各研修の講義等を公開します。

◆ 一覧

番号	日時	講義名	受付可能人数	申込期間
①	8月1日(木) 10:00~12:00	アセスメントの意義と心理検査の活用 北海道教育大学函館校 特任教授 青山 真二 氏	80名	7月1日(月) 9:00 ~7月25日(木) 16:00
②	9月18日(水) 10:00~12:00	特別支援教育コーディネーターに求められる ファシリテーションの力 北海道教育大学釧路校 准教授 田中 雅子 氏	80名	8月28日(水) 9:00 ~9月11日(水) 16:00
③	9月26日(木) 10:00~12:00	資質・能力の育成を目指した授業づくり 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 福本 徹 氏	80名	8月29日(木) 9:00 ~9月19日(木) 16:00
④	10月22日(火) 10:00~12:00	自立活動の指導の基本と実態把握に基づく個 に応じた指導の実際 福岡教育大学教育学部 教授 一木 薫 氏	80名	9月24日(火) 9:00 ~10月15日(火) 16:00

※公開講義は、全てWeb会議サービス（Zoom）により配信します。

※公開講義の申込方法については、道民及び教職員に対して、特センWebページ等を通じてお知らせします。

※公開講義の受講に当たっての留意事項については、公開講義の受講ガイド（22ページ）の（2）を確認してください。

ホワイトボードケース会議のご紹介





初めて

通級による指導を担当する 教師のためのガイド

文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY·JAPAN

| 第3章 | 実践例

実践例 1	まず、担当する子供について知りたい！保護者との面談の前はどこから情報を集めればいいのか？子供のどんなところを見ればいいのか？ ……	20
実践例 2	初めて通級指導に通う子供（本人）やその保護者との面談は、何に気を付け、どのように進めたらいいのだろうか？ ……	22
実践例 3	子供（本人）やその保護者の願いや思いを知るには、どんな機会があるのだろうか？ ……	24
実践例 4	指導目標、指導内容、指導方法は、個別の指導計画にどの程度、具体的に示せばいいのだろうか？また、どうやって、それらを決定すればいいのだろうか？ ……	26
実践例 5	年間の指導スケジュールをどんなふうに立てればいいのか？また、一度立てた年間の指導スケジュールを変更してもいいのだろうか？ ……	28
実践例 6	1単位時間の授業計画は、どんなふうに立てればいいのか？ ……	30
実践例 7	決まった教科書はないというけれど、教材や教具は、どうしたらいいのだろうか？ ……	32
実践例 8	準備した課題に、なかなか取り組むことが難しい子供には、どんな対応をすればいいのだろうか？ ……	34
実践例 9	補習をやるところではないけれど、教科の内容を活用できないかな？ ……	36
実践例 10	通級指導を、在籍学級での各教科等の指導に、どんなふうに活かしているかな？ ……	38
実践例 11	そろそろ運動会の時期だ。学校行事を上手く活用できないかな？ ……	40
実践例 12	担当している子供が、最近、通級指導を欠席したり、遅刻したりすることが多くなってきている。どうしたらいいのだろうか？ ……	42
実践例 13	担当している子供について、ケース会議を行うことになった。何を準備すればいいのだろうか？ ……	44
実践例 14	担当している子供が、放課後等デイサービスを利用している。そこでは、どんなことをして過ごしているのだろうか？知りたいな。 ……	46
実践例 15	そろそろ年度末。次年度の通級担当に、何を、どうやって引き継げばいいのだろうか？ ……	48
実践例 16	担当している子供は、もうすぐ中学生。中学校には、どう引き継げばいいのだろうか？ ……	50

| 第4章 | 知っておきたい基本事項・用語

(1) 通級指導に通っている子供は、こんなことに困っています。 ……	52
(2) 障害をどう捉えるか ……	54
(3) 合理的配慮の提供 ……	54
(4) 通級指導の法的根拠 ……	55

索引 ……	56
-------	----

ケース会議 ダミー事例

颯太さんはA小学校通常学級の3年生の男子児童です。授業中に教室内を立ち歩き、他児や学級担任に暴言をはきます。「どのように対応したらいいのでしょうか。ほとんど困っています。」と学級担任から特別支援教育コーディネーターのあなたに相談がありました。

学級担任から颯太さんのふだんの様子を聞いてみました。「とにかく勉強が苦手です。授業中、注意すると暴言が出ます。『勉強がわかんない』とは、よく言っています。颯太さんはドッチボールが大好きなんです。強いボールを投げるので、クラスの子どもたちも実力を認めていますが、敵味方関係なくボールを当てるので、ゲームが成立しないんです。この前も、ある女子の顔面にボールが当たってしまい、『ごめん』と軽く言っておしまいなんです。私が注意すると「1回謝った！」と素直に謝らないんです。どうしたらいいのでしょうか。」

特別支援教育コーディネーターのあなたは、空き時間に颯太さんの様子を見に行きました。颯太さんの机の中はグチャグチャです。配られたプリントを「わかんねーよ！」とビリビリに破り床に捨てたあと、立ち歩き、教室の後ろで寝転んでしまいました。学級担任が注意をすると「うるせー！」と不機嫌になり、教室から出て行きます。学級担任が追いかけて教室に入るよう、うながすと、颯太さんはさらにエキサイト。校内を巡回していた校長に声をかけられて、校長室に向かいました。校長とはプロ野球の話で盛り上がったようです。ひとしきり話をして、教室に戻って来ました。

学級担任は学級経営や授業づくりに意欲的で、運動会などの行事担当も積極的に引き受けています。特別支援教育の研修も参加しており、颯太さんに対しても支援を試みたようですが、颯太さんと関係がうまくむすべず、「私の指導が悪いのでしょうか・・・」と最近は元気がありません。「このような凸凹のある子どもは多いですね。他にも大変な子が複数いるんです。一人ひとりに合わせてなんかいられません。」と放課後の職員室で学年主任に話をしていました。

颯太さんのお母さんは学校に協力的です。学級担任が電話で「今日、他のお子さんとトラブルがあって、相手をたたいてしました。」と報告すると、「本当に申し訳ございません。家でよく言い聞かせます。」と謝ってくれますが、「父親には内緒にしていただけますか。」と言うこともあります。どうもお父さんは颯太さんに厳しく接しているらしく、手が出ることもあるようです。

職員室で学級担任の様子を見た特別支援教育コーディネーターのあなたは、颯太さんに関わる教員を集めてケース会議をすることにしました。

1週間後、日常の業務が忙しく、準備があまりできないままケース会議の当日を迎えました。

残念なケース会議の例

- 何を話し合えばよいのか、わからない。
- 担任が責められている感じがする。
- 子どもや保護者のグチや不満を言うだけで終わってしまう
- 「見守る」「注意する」という結論が多く、特に動かない。
- 結局、どうすればよいのかわからないまま会議が終了する。
- 資料づくりや会議の進行に時間がかかる。
- 子どもや保護者に適切な支援ができず、状況が改善されない。





ホワイトボード・
ミーティング®

ホワイトボードケース会議

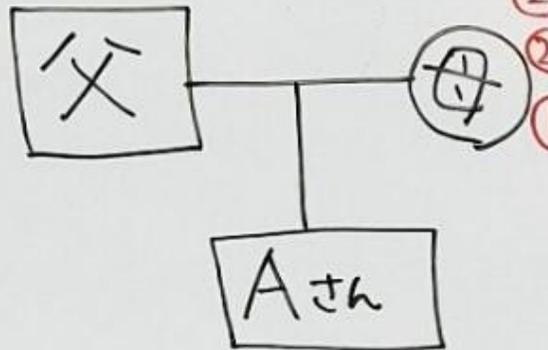
- グチや不満、小さな情報も貴重な情報として歓迎する。
- 話を聴いてもらうことで、担任がラクになる。
- どんな意見もファシリテーターが受け止め、可視化し、情報共有が進む。
- それぞれの役割に応じて、チームで支援する。
- 効率的、効果的な会議の進行で、ケース会議後の動き方が明確になる。

(よくわかる学級ファシリテーション・テキスト ホワイトボードケース会議編一部改変)





- 1 Aちゃんにキレる ②
- 2 手が出る ①



- ⑤ 1 学校 伝言的
- ② 2 ①にTEL「本当は申しわけないです」
- ② 3 「家へ戻ってほしいです」
- ① 4 父内線にて

- < 母の国、2133 >
- ① Aちゃんにうしろめ
 - ② ①からTEL
 - ③ Aちゃん 勉強から戻す
 - ④ 父にAちゃんを返す

< 担任の国、2133 >

- ① ①に中止する
- ② Aちゃんにとび出し
- ③ 校長①に会い
- ④ Aちゃんにわかる

< Aちゃん 小3 男児 >

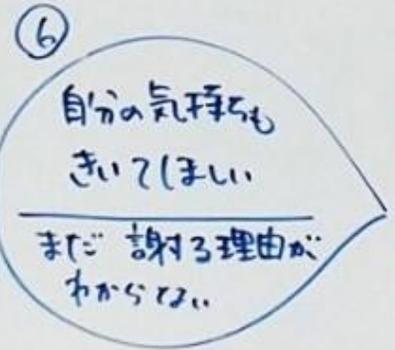
- ① 勉強がたがえる
- ② 自分ばかり注意する
- ③ 自分の気持ちを
- ④ 「父がこわい」

- ② 1 授業中 教室 立ち歩き
- ② 2 他児 T に暴言
- ② 3 勉強 苦手
- ② 4 授業中 T 注意 → 暴言
- ② 5 勉強から戻す、戻す
- ⑤ 6 ドッジボール 大スキ
- ⑤ 7 強いボール 投げ
- ⑤ 8 クラスの子 羨み始める
- 9 商売から 関係 T (不) あり
- 10 ゲーム 成立 して
- ① 11 ある女子 顔面 (不) あり
- ② 12 「ごめん」 軽く 言っ て おしる
- ② 13 ①に注意すると「一回お母さんへ！」
- ② 14 素直に 返す

- ② 15 机の中 グラフ
- ② 16 面談時 T 74分「お母さんへ！」
- ② 17 ビビビやぶく
- ② 18 床に 下り
- ② 19 立ち歩く
- ② 20 後ろ向き 歩く
- ② 21 ①に注意「うるせー！」 不気味
- ① 22 ①から 出ていく
- 23 ①に おいなり
- 24 ①に 入る ため 促す
- ② 25 イヤイト
- ⑤ 26 巡回中 校長 声
- ⑤ 27 校長室に お入り
- ⑤ 28 校長 T 野球も あり
- ⑤ 29 ひとしきり 話 → 戻る

< 当面の取り組み >

- 1 母のサポート (特Co)
- 2 強みを生かして 取り組みを 考える (T, 特Co, 母)
- 3 Aちゃんの 気持ちを 整理 (特Co, SC)



ホワイトボードケース会議の進め方

①

情報共有
発散
(黒)

15分



②

アセスメント
収束
(赤)

10分



③

支援指導計画
活用
(青)

15分

ホワイトボードケース会議の進め方

① 情報共有 発散 (黒)

15分

- 最も大切なのは**深い**情報共有
- 児童生徒の状況や起きている事実を参加者全員で共有するプロセスを作る
- 児童生徒の強みの情報も集める
例：好きなこと、得意なこと、サポートがなくてもできていること、できていたこと

ホワイトボード・ミーティング®でファシリテーターになろう！
特別支援教育編（一部改変）



ホワイトボードケース会議の進め方

②

アセスメント
収束
(赤)

10分

- ・ 児童生徒、キーパーソンの「困っていること」を考える
- ・ 担任が困っていることを聞く
- ・ ホワイトボード・ミーティング®アセスメントスケール（※）で情報を分析する

ホワイトボード・ミーティング®でファシリテーターになろう！
特別支援教育編（一部改変）



ホワイトボードケース会議の進め方

3

支援指導計画 活用 (青)

15分

- ・ ホワイトボード・ミーティング®アセスメントスケール (※) の情報を分析して支援指導計画を立てる
- ・ 言葉や態度の意味を翻訳し、ストーリーを見立てる (仮説を立てる)
- ・ 「こうしてはダメ (NG)」ではなく「こうしたらいい (OK)」と肯定的な手立てを工夫する
- ・ アイデアを出し合い、支援計画と役割分担を決める
- ・ 次回の会議の予定を決める
- ・ ホワイトボードの写真を撮り、保存する

ホワイトボード・ミーティング®でファシリテーターになろう！
特別支援教育編 (一部改変)



ふりかえり

- ① 今日のゴール
- ② 今日の研修は、どうでしたか？